

小規模社会福祉施設の防火安全対策に伴う研修会の実施

岩見沢地区消防事務組合消防本部

平成25年4月30日、岩見沢地区消防事務組合消防本部は、小規模社会福祉施設の職員を対象とした研修会を実施しました。

研修会には15事業所から30名が参加、今回が初めての開催で過去に発生したグループホーム火災を教訓に、防火安全対策の徹底及び類似火災を防止することを目的として、設備の維持管理や避難経路の確保等の講義と、煙体験ハウスにて濃煙体験を実施しました。また、研修会には若手職員も参加させ、知識や技術の習得を目的に指導者としての育成も図りました。



煙体験ハウスによる濃煙体験の様子

特別救助隊6市合同救助訓練及び消防総合訓練の実施

松戸市消防局

平成25年4月24-26日、本消防局は、旧千葉西総合病院の解体に伴い、近隣6市（松戸、船橋、柏、流山、野田、鎌ヶ谷）の特別救助隊合同訓練及び同病院職員を対象とする消防総合訓練を実施。

24-25日、病院建物を震災による倒壊建物と想定し、特別救助隊が高度救助資機材等を活用し進入・救出路確保のため、鉄筋コンクリートの壁面及び床面を破壊する都市型捜索救助訓練を、26日には病院職員を対象に震災初期対応訓練等を実施。今後、災害現場での迅速な救出活動と病院職員との連携が期待できます。



特別救助隊合同訓練の様子

消防通信 望楼 ぼうろう

統括指揮隊による現場指揮訓練を実施

千曲坂城消防本部

平成25年4月8日、当本部は、職員を対象に現場指揮訓練を実施。指揮隊については、平成17年消防力の整備指針の一部改正に基づき整備し運用してきたところですが、平成24年度に警防規程の一部見直しに加え、各署活動部隊の統括を図る必要性から指揮隊のうち戸倉上山田消防署に統括指揮隊を設ける体制となり運用を開始したところです。現場指揮訓練では、従来の活動要領に併せ出動部隊間の統括指揮について訓練を行い、部隊間の意思疎通はもとより指揮活動の重要性を再認識しました。



現場指揮訓練風景

衛星携帯電話を配備しました！

枚方寝屋川消防組合消防本部

本消防組合では、平成25年5月1日から衛星携帯電話の運用を開始しました。

これは、大規模災害・特殊災害対策の整備の一環として、衛星携帯電話を5台導入したものです。大震災発生等により管内で固定電話及び携帯電話等が不通になった場合、各署、警防部警防課、指令課などの非常通信手段の確保として、また緊急消防援助隊派遣時の消防本部と派遣隊間の通信手段として活用します。

今後も、大規模及び特殊災害への備えに万全を期し、市民が安全で安心して暮らせるまちを目指します。



導入された衛星携帯電話

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】